

## 人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 人工心肺下の心臓血管外科手術における術中アミノ酸投与の急性腎障害予防効果検討
	●研究の対象 2023年1月1日～2025年8月31日の期間に人工心肺を用いて心臓血管外科手術を受けた患者さん
	●研究の目的 人工心肺をもちいた心臓血管外科手術後の急性腎障害(AKI)は合併症として大きな問題になっています。人工心肺中の施行条件がAKI発症に関連しているとする報告があります。また、術前から術後までの持続アミノ酸投与が腎機能保護に効果があるとする報告もあります。しかしながら術中のみのアミノ酸投与で腎機能にどのような影響を及ぼすか、また腎機能保護効果があるとされる人工心肺中の体外循環条件とアミノ酸製剤投与の関連についてはまだ検討されておらず与える影響は明らかになっていないため、術中のアミノ酸製剤投与の影響を調査します。
	●研究の期間 倫研究機関の長による実施許可日～2029年3月31日まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究ではほかの機関にデータの提供は行いません

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、身長、体重、手術前後の血液検査データ、術中データ など
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学麻酔・蘇生学講座 中島芳樹
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
《情報の開示》	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 医療機器管理部 担当者： 浅井健太 TEL： 053-435-2985 E-mail： asaken64@hama-med.ac.jp
----------	---